はらむら 議会だより

145号

ヘイ、咲いた！ - 記録的な早さで開花

2021年
3月
定例会

the most beautiful villages in japan
原村
長野県

特集 令和3年度一般会計予算可決 地域力向上をはかる 持続可能な村づくり予算 P2

Pick Up! 予算審査で議会が聞いたこと P4

女性団体連絡協議会×議会　懇談会 P7

一般質問　村政を問う　10人が登壇 P8

声：こんな村になってほしい！ P12

子育て支援センター実施設計　1507 万円

実施設計	951 万円
教員住宅アスベスト調査	145 万円
教員住宅除却設計	236 万円
敷地境界確認測量	174 万円

村では、教育支援センター（中間教室）、子育てサロン他、支援を必要とする子供の居場所として新たに整備する。

用地は図書館上の教員住宅跡地とし、今年度内に実施設計まで終了させる。R4 年度完成予定だが、財政が厳しい中なので交付金及び補助金充当を想定しており、難しい場合や、住民意見の集約が困難になった場合などで予定が延期となる可能性もある。建物は南側を広く取り、採光の良い 1 階建てを予定。段差のある土地だがバリアフリーとする。

議会の気ニナル言イタイ　出来上がった基本設計に対し多くの意見が寄せられている。
また、新たな施設を心待ちにしている人もいる。出来るだけ多くの住民ニーズに応えつつ、早期の完成を目指すよう、難題ではあるがお願いしたい。

空き家対策　500 万円

原村若者定住促進新築住宅補助金交付事業と原村住宅リフォーム促進事業が、ともに本年 3 月末をもって終了。これらに代わる制度として、50 歳未満の者が移住定住する場合に、空家購入費やリフォーム工事費を補助する「空家有効活用促進補助金」を新設する。

空家購入費　100 万円（購入者）
リフォーム工事費　50 万円（貸主または借主）
を上限に 1/2 を補助する。

ワーケーション施設等整備促進　500 万円

村内外の事業者がワーケーション施設等を新たに整備する場合に、改修工事または備品の購入に要する経費のうち、100 万円を上限に、1/2 を補助する。

議会の気ニナル言イタイ　コロナ禍での働き方の変化や地方移住への関心の高まりを地方創生の契機と捉えた新規事業。最近、村内への若い世代の移住が増えてきている。これら新規施策をきっかけに、一層の増加を期待したい。

空き家の提供者やワーケーション施設検討者をどう確保していくかが鍵となる。行政としてどうアプローチしていくか注視したい。

JA 旧柏木支所敷地建物購入 1558 万円

旧柏木支所の敷地建物を東側の倉庫を含めて JA 信州諏訪から購入する。ATM と精米機の場所は JA に貸す形を取る。

議会の気ニナル言イタイ　今後、ATM、精米機と自販機の使用について住民に不便が生じないよう協議を行い、文化財整理室の機能強化と作業効率の向上とともに、住民サービスのさらなる向上につなげることを期待する。

災害対策

災害に強い地域づくりとして、

- 国土強靭化地域計画策定　440 万円
- 避難所備品配備　150 万円
- 防災士資格取得補助金

組織改正により、情報防災係が新設され、防災力の向上を図る。

昨年導入された避難所用のしきり、段ボールベッド、テント等の防災備品を総務産業常任委員で実際に設置し、確認をした。

予算特集

地域力向上をはかる 持続可能な村づくり予算

一般会計当初予算　41 億 2500 万円を可決〈前年度比　2300 万円減（△ 0.6%）〉

村は今年度予算を「コロナ感染症の影響により時代が大きく変化する中、コロナ禍を地方創生の契機ととらえた事業を展開しながら、地域力の向上を図るべく、様々な課題に取り組み、時代の変化に対応した、持続可能な財政運営を目指した予算」とした。

ここでは、主な事業について紹介します。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保

ワクチン接種委託	1138 万円
コールセンター委託	200 万円
人件費等	330 万円
消耗品費他	299 万円

その他補正予算で

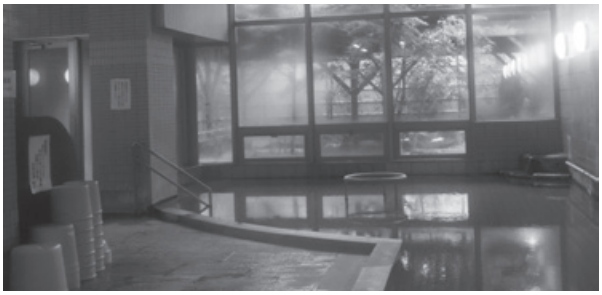
予約システム	103 万円
接種記録システム他	257 万円
非常用バックアップ電源	156 万円
消耗品費他	84 万円

もみの湯関連

運営支援補助金（コロナ対策）	2100 万円
建物改修基本設計	415 万円
源泉ポンプ・水中ケーブル入替工事	354 万円
源泉ポンプ・予備ポンプ購入	385 万円
浴室排水溝修繕	80 万円

コロナの影響が予測されるため、指定管理者に対し、運営支援を行う補助金と老朽化に伴う工事や、今後の改修に向けた調査・設計が予算化された。

今後の改修については、浴室タイル、排水、雨どい、壁などの痛みがひどく、大規模な改修が必要となっている。令和 5 年度に改修を予定している。



議会の気ニナル言イタイ

温泉施設は水回りが傷みやすく、維持管理や修繕に手間や費用がかかりがちだ。中長期的な視点で費用の総額を抑え、建物を長く使えるよう計画的なメンテナンスが必要だろう。傷みの進行が進まないよう、日頃の手入れもこまめに行ってほしい。

自然文化園関連

老朽化に伴う各施設の補修及び機器の入れ替えが主な事業となる。

グレーチング設置と防犯カメラシステム購入費用については、昨年末から新年にかけて、グレーチングの盗難によるもので、再発を予防するための処置である。湿性花園木道補修について経年劣化により腐食が進み木道としては危険な状態であり、早急な改修が望まれる。

議会の気ニナル言イタイ　今後どうなる？

自然文化園として、施設外にも目を向けた取り組み内容を広く知らせる工夫が必要なのではないか。スタッフは様々な知恵や工夫をし、手入れをするなかで頑張っている様子は伝わる。

今、村では文化園全体構想策定及び設計業務委託を行っている。中長期にわたって来園者に喜んでいただけて、リピーターとなって再来園に結び付くよう願いたい。

審査から Pick Up! 予算審査で議会が聞いたこと

第1回定例会の予算審査における、主な質疑、審査内容をピックアップして紹介します。

令和3年度一般会計

子育て支援センター

子育て支援センター建設予定地の教員住宅

Q 住民の意見を反映させるのに6月で大丈夫か。

A 大きく変更しなければ間に合うと考える。間に合わなければ4年度へ伸びる。

Q 建設は交付金や補助金が決定しなければ計画は伸びるのか。

A そうなる。財源を探しながら進める。拠点整備交付金（½補助）が一番効率的に良く、それを使いたい。

Q 基本設計の入札は諏訪管内の業者がいくつかあった。地域外の業者に決まった理由は。

A 土木工事などは最低制限価格を設けている。委託に関しては設けておらず、最低価格の業者となった。

学校エアコン設置調査基本設計

Q 基本設計としては高額だ。設置時期は。

A 電源確保、各教室への配置場所などを全て見積もり、設計期間も長期となるため高額になる。設置時期は未定だが、基本設計が出来ていれば助成金があった際にすぐ手を挙げられる。

文化財整理室　JA旧柏木支所敷地・建物購入

Q 将来的な維持・修繕費の見込みは。賃貸より購入の方が良いか。

A 現在、年間賃料は72万円。賃貸契約では返却時に原状回復が必要だが、現状ではほぼ不可能だ。今後10年15年先を見越した場合、購入した方が安い。

Q 契約時期、JAのコイン精米機、ATMの賃料は。

A 3月中に境界立ち合いをし、4月中に金額交渉、6~7月に契約予定。賃料はこれから協議。

村道2008号線芳原8号深山橋架替工事

Q 公共工事は冬場に実施される事が多く、凍結などで凍み上がり完成後に不具合の箇所が発生する事例があるが、工事の時期と橋の種類は。

A 工事は暖かい時期に実施するのがベターだが、農繁期の水の利用等考えると秋口以降の渇水期になる。橋の種類は、ボックスカルバート工法。

敬老会事業

Q コロナ禍、地区主催で行うとのことだったが村主催の実施に変更となった。実施内容と予算編成は。

A 来年度は式典を行わず、記念品の配布のみ。各地区への依頼を検討したが、地区に加入されていない方への配布などもあり、地区への負担を考慮して村主催で各地区に出向き配布する事とした。

Q 地区で配布となると、来場者が増えると予想される。人数の想定は。

A 令和2年度500人に対し、令和3年度は1500人を想定した。

観光連盟支援事業

観光協会解散以降、村の支援を受けて、観光連盟が発足し、活動中であるが、自立が求められている。

Q 当初より自立が言われているが、進んでいるか。

A 今の段階で自立は難しい。

Q 以前2、3年は村で様子を見て、手を離していくと村長も言っていた。方向を打ち出していかないと動こうとしている人も動きにくい。

A DMOが立ち上がる中で役割が担えれば吸収するのか、これを中心にDMOができていくのか未定だが、

用語解説　**DMOとは**　観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人

一元化をしていく中で新しい組織に生まれ変わるのではないか。

Q 諏訪6市町村で首長が頭をとっているところは他にあるか。

A 原村だけ。他は全て観光協会。今後しっかり整理をして、DMOの頭が村長になることはないと思う。村から離れたところで観光振興ができる組織になれば動きやすい。今の段階では維持していくのが精一杯。

商工会事業運営費

Q 商工会への補助は間接補助で事業者になかなか伝わっていかない。実質渡し切りになっていてコストパフォーマンスが悪い。

申告相談でも追い返されたという方がいる。補助金を出すからには運営指導をしてほしい。

A 補助を出している立場として何かできるのか、ご意見として頂きながら考える。新しい体制になるので、様子を見ながら検討する。

地域おこし協力隊事業

3月に協力隊員1名が任期を終え、八ヶ岳自然文化園の職員として村に残る。4月に2名の新規隊員が加わり、3名体制となった。今年度より役場内だけでなく、文化園レストラン内に協力隊員の拠点を設ける。

Q 活動当初から役場以外の場所を拠点にできなかったのか。

A 役場に席があるから活動に影響したとは考えていない。地域おこし協力隊を3名採用し、役場や八ヶ岳自然文化園に席を置いて活動していた。八ヶ岳自然文化園も拠点の一つとして考えている。

Q 地域おこし協力隊の活動内容に批判を聞く。前任者と同様にならないよう活動してほしい。

A 交付税措置があるから採用しているわけではない。十分反省し住民の皆さんにも顔が見えるような活動をして行けるよう対応したい。

もみの湯運営支援

Q 当初予算でやるべきか。額は適当か。

A 昨年の8、9月はコロナで非常に苦しい状況であり、村に支援の要請があった。場合によっては撤退を判断しなければならない状況であり、村が直営をしなければならない状況を避けるためにも、一部補助をして事業継続をしてほしいと考える。

指定管理者としても担保がほしいということで、確定ではないが2年度と同額を支援する担保を与えた。そっくり全額支出するかは決まっていない。

岡谷市のロマネットで3000万ほど補填がされている。茅野市の温泉施設は委託費の増額で対応をしたと思われる。委託の仕方が違うが金額については近隣の温泉施設と同程度。

Q 指定管理者を選んだ理由のひとつに何かあっても大丈夫な大企業であることがあったと思うが。

A 縦の木荘、もみの湯ともに大きな減収となった。今までも赤字であった。大企業ということでもっていたが、2年度ほどの大きな赤字を出してきていれば撤退を考えてもおかしくはない。

Q ただお金をあげるのではなく、融資、貸し付けるというやり方もあるのでは。

A 今後調べていきたい。

消防費

Q 積載車の更新がない年は屯所の建て替えを継続する計画だったが、用地選定等計画が予算化されていないが、なぜか。

A 当初、隔年で建て替えを計画していたが、公共施設の個別施設計画や総合管理計画があり、他の施設の更新にあわせ、スパンを多めに取った。用地選定は従来からの場所。土地が手狭であれば、建築までに考慮し、配置のバランスを見る中で検討していく。

Q 次の更新場所は。

A 第4分団を予定していたが、機関再編の検討中のため、次の第1分団中央屯所を繰り上げる。令和3年度より、北部農協の土地の継続した借用が可能か、場所的に良いか検討していきたい。

第１回定例会（２月25日～３月16日）　表決結果

諮問第　１号	人権擁護委員候補者の推薦の意見	適当
承認第　１号	専決処分の承認（令和２年度一般会計補正予算〈第９号〉）	承認
承認第　２号	専決処分の承認（令和２年度一般会計補正予算〈第10号〉）	承認
議案第　１号	森林環境譲与税基金条例	可決
議案第　２号	教育委員会の教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例	可決
議案第　３号	職員の分限に関する条例の一部改正	可決
議案第　４号	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決
議案第　５号	原村税条例の一部改正	可決
議案第　６号	小中学校講師設置条例の一部改正	可決
議案第　７号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
議案第　９号	令和２年度一般会計補正予算（第11号）	可決
議案第10号	令和２年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第２号）	可決
議案第11号	令和２年度国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算（第５号）	可決
議案第12号	令和２年度水道事業会計補正予算（第２号）	可決
議案第13号	令和３年度一般会計予算	可決
議案第14号	令和３年度国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決
議案第15号	令和３年度国民健康保険直営診療施設勘定特別会計予算	可決
議案第16号	令和３年度農業者労働災害共済事業特別会計予算	可決
議案第17号	令和３年度後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第18号	令和３年度水道事業会計予算	可決
議案第19号	令和３年度下水道事業会計予算	可決
発委第　１号	一般会計予算特別委員会の設置 《提出者：議会運営委員長　宮坂　早苗》	可決
陳情第　２号	新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める陳情書 《提出者：諏訪農民センター　代表者　菊池　敏郎》	採択
議案第20号	和解及び損害賠償の額の決定	可決

以上、全会一致

賛否が分かれた議案等

○は賛成、×は反対、△は趣旨採択、▽は退席、－は欠席、
議長は可否同数時のみ裁決する。

		結果	宮坂 早苗	中村 浩平	森山 岩光	百瀬 嘉徳	半田 裕	佐宗 利江	北原 貴穂	宮坂 紀博	松下 浩史	平出 敏廣	芳澤 清人
議案第８号	村道路線の廃止及び認定	可決	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	
陳情第１号	「単独親権から共同親権へ」民法改正を求める陳情 《提出者：小畑　ちさほ》	不採択	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	
発議第１号	米の需給悪化の改善と米価下落対策を求める意見書案の提出 《提出者：原村議会議員　平出　敏廣》	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
	令和３年度一般会計予算に対する付帯決議案 《提出者：原村議会議員　松下　浩史》	可決	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	

一般会計に対する付帯決議案

３年度一般会計予算審査において、緊急経済対策費もみの湯運営支援が争点となった。特別委員会審査ではこれを削る修正案が出されたが、賛成少数で否決された。本会議においては、全会一致で予算は可決されたが、付帯決議案が提出され、賛成６反対４と賛否は分かれたが、賛成多数で可決された。

付帯決議案の提案趣旨

住民にとって大切な施設であり、コロナ禍においても安定的な運営がされることは重要だが、３年度のコロナの影響が明らかになってない中で、支援額２１００万円を当初予算に計上することは適当でない。これまで行ってきたコロナ支援と同様に、その時々の状況にあった施策を行うべきである。村内の住民・事業者が厳しい思いをする中で、村の施設ばかりに支援していると捉えられないよう、十分な理解を得られるよう行う必要がある。

執行にあたって求めたこと

1. コロナの影響をしっかりと分析し、必要な支援額の根拠を明確に示し、安易な赤字補填とならないようにすること。
2. 指定管理者には営業の創意工夫、最大限の営業努力を求めること。
3. 議会に対して十分な説明、議論の機会を設けること。
4. 住民、村内事業者への経済対策も十分に行うこと。

用語解説　**付帯決議とは**
可決された案件に対し、事業を執行する上での要望や留意事項を述べるために提出されるもの。

女性団体連絡協議会×議会　懇談会

村のことについて意見を交換しました。

特産品どうしたらいい？コロナの影響は？

住民に開かれた議会を目指し、議会は各種団体との懇談会を行っています。
２月４日に女性団体連絡協議会との懇談会を行い、今回で７回目となりました。
所属団体の活動報告、議会からの報告の後、村の動きについて意見を交換しました。

女性団体連絡協議会とは？

女性団体相互の連携を深め、親睦と協調を図るとともに、団体活動の振興及び女性の地位、意識の向上に資することを目的とした団体です。

いきいき原村農業塾
原村消費者の会
食環境学習会

の３つの団体で構成されています。

こんなことについてお話しをしました

◆団体で試作している原村産の農作物（パセリ・セロリなど）から作った染料で染めた生地や糸を使ったクラフト作品や米粉クッキーなどの「原村オリジナル商品」（＝特産品）の開発と告知・販促方法

◆コロナ禍における感染拡大防止対策と経済の活性化

◆実践農業大学の大規模酪農施設誘致

◆村内の看板・表示物

◆コロナ禍におけるオンライン授業、スマホ持ち込みなど小中学校の教育現場の状況

◆子ども子育て支援センターの進捗状況

◆種苗法の影響

◆中央公民館の Wi-Fi 環境整備

広域連合・一部事務組合議会報告

広域連合・事務組合とは、市町村単独では実施が難しいものや、共同で実施したほうが効率的な事業、施設運営などを行う組織です。

村に関係するものはここで紹介する広域連合１組織と事務組合４組織があります。広域連合・事務組合にも市町村同様に議会が設置され、構成する市町村から議会に議員が選出されています。

また、構成市町村では運営に必要な費用を負担しています。広域連合・事務組合の令和３年度の関係市町村負担金総額と、そのうち原村が負担している金額について報告します。

広域連合・事務組合の関係市町村負担金

単位：千円

会計別	関係市町村負担金総額	うち原村分担分
諏訪中央病院組合（諏訪６市町村）		
病院事業	627,416	69,018
老人保健施設	613	67
看護専門学校	86,560	9,540
諏訪南行政事務組合（諏訪市、茅野市、原村、富士見町）		
一般会計	54,605	5,275
ごみ処理特別会計	512,198	79,075
諏訪広域連合（諏訪６市町村）		
一般会計	211,816	12,148
救護施設八ヶ岳寮特別会計	42,588	2,792
介護保険特別会計	2,775,890	121,091
諏訪広域消防特別会計	2,368,029	143,338
ふるさと振興基金事業特別会計	16,662	0
南諏衛生施設組合（原村、富士見町）		
一般会計	177,882	63,717
諏訪広域公立大学事務組合（諏訪６市町村）		
一般会計	9,614	126

一般質問

村政を問う

一般質問とは、議員が村の行財政について疑問点を質すことをいいます。
議会だよりでは、目次には全質問項目を、各議員のページには主な質問内容を掲載します。
くわしい議事録は村のホームページに掲載します。

■ 森山岩光 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P8
1. 交通安全と道路施設管理
2. 消防団組織再編成
3. 新型コロナ感染症対策

■ 中村浩平 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P9
1. 審議会等の抜本的な見直しを
2. 県道への歩道設置の協力を
3. 中途採用職員の待遇改善を

■ 平出敏廣 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P9
1. 弓振川上流土砂災害警戒区域及び防災計画と避難所
2. 判之木・御狩野線拡張工事
3. 県道 425 号線の街路灯
4. 社会福祉協議会
5. 小・中学校トイレ
6. 公共施設トイレ状況と非常時でのトイレ準備
7. 道路・河川の改修工事

■ 北原貴穂 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P9
1. 八ヶ岳中央農業実践大学校
2. 新型コロナウイルス対策
3. 住民からの要望事項
4. 開山祭

■ 宮坂紀博 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P10
1. 新型コロナウイルスワクチン接種
2. ＪＡ中新田店閉店
3. 子ども子育て支援センター
4. 建設コンサル業者選定

■ 百瀬嘉徳 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P10
1. 資材支給事業
2. 農道等の法面管理
3. 消防団員の待遇
4. 子育て支援センター建設

■ 半田　裕 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P10
1. 住民との協働によるむらづくりの推進を
2. 十分な機能を有した子ども子育て支援センターの検討を

■ 佐宗利江 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P11
1. 村のデジタルトランスフォーメーションの推進
2. コロナ禍の村の観光

■ 宮坂早苗 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P11
1. 男女共同参画、女性活躍推進の取り組み
2. 子どもの権利を守る条例の制定を考えては
3. ゼロカーボンへの取り組みをどのようなスケジュールで行っていくか

■ 松下浩史 議員 ・・・・・・・・・・・・・・・ P11
1. 公共交通の検討
2. 村外人材の活用
3. 地域経済循環の考え方
4. 役場のデジタル化とＤＸ
5. With コロナの経済活動

一般質問は事前に質問内容を通告することとしています。
一問一答方式が採用されていて、質問時間は、１人につき質問答弁を含め 60 分以内で完了することとされています。質問者の数によりますが、午前中に３人、午後に３人ないし４人を基本に行います。

森山岩光

交通安全と道路施設管理

質問　エコーラインは縦道との交差点が多く点在し、移住された皆様も増え、首都圏・中京圏からの利用車増など、道路環境も変わって来ている。交通安全啓発用の標識、看板の見直しや新規設置など整備が必要だ。

建設水道課長　地元の意見や要望を聞き、公安委員会とも検討し引き続き適正な箇所への設置、維持管理に努めていく。

消防団組織再編成

質問　団員確保に向けて報酬、手当など団員優遇策や活動支援策の一層の充実が必要だ。

村長　６市町村でも色々な取組みや、また優待的な形で実施している自治体もある。その辺を研究しながら原村としてどういった形がいいのか詰めていく。

質問　消防団は地域防災の要であり、同時に仲間作りや連帯意識を醸し出す重要な場だ。組織の維持管理について現状どう捉え、今後に繋げていくか。

村長　地元の団員確保や、活動をどういう形で支援していくのかについては、非常に喫緊の課題である。現状を踏まえ確認しながら鋭意進めていきたい。

消防団幹部役員引継式・任命式　（R3/3/31）

中村浩平

審議会等の抜本的な見直しを

質問　住民の税金を使って開催している以上、公開が原則である。事前に開催日時等をお知らせしているのか。

総務課長　事前の周知はしていない。

質問　委員は非常勤の特別職である。なぜ委員名簿や議事録をホームページ等で公開していないのか。

総務課長　現時点ではその基準がないため。

質問　委員があて職になっているため、所属している団体の利益誘導をする発言がある。原則、住民からの公募とすべきではないか。

総務課長　一般公募することで、より開かれた村政の推進が期待できる。また、住民の皆さんに参画していただく機会を設けることも大変重要なことなので検討する。

県道への歩道設置の協力を

質問　中新田で行われている歩道設置工事について、今後の予定を県に確認しているか。またその内容を住民にお知らせすべきでは。

建設水道課長　残りは120m程だが、工事の目途は立っていないとのこと。村でも説明足らずであったので、今後は周知を図る。

説明が求められる歩道設置工事

平出敏廣

砂防堰堤の完成でレッドゾーン解消

質問　村はレッドゾーン・イエローゾーンの解消を目指しているが。

建設水道課長　完成すればレッドゾーン区域は解消する。イエローゾーンは地形由来のため解消にはならない。

村長　行政として最重点課題と捉えています。引き続き県に対し働きかけ、堰堤設置場所によって影響度が変わると思う。早期確定し対応していく。

区要望の道路、河川の改修工事

質問　村道の拡幅工事予定地の所有者に、区が交渉するケースがあると聞く。村が積極的に交渉すべきでは。

建設水道課長　基本的に地元住民の同意を得た上で、区や自治会には道路改良の要望を提出して頂くようにお願いをしている。

質問　二枚田川について近年の台風、大雨により広範囲に護岸が崩落している箇所がある。住民からは河川の危険箇所の調査及び改修を求める声があるが。

建設水道課長　土砂の堆積等が最近みられるとの要望は把握しており、改善を図るとともに、護岸状況等も調査して、改善を図るべき所は図っていきたい。

田圃取水口周辺が崩れパイプが剥き出しに

北原貴穂

実践大との関わり

質問　財政難が伝えられる実践大との今後の関わりの方針は。

村長　村としての関わりは重要。今は要望を待っている状況。

質問　法人の存続より学生の支援が重要では。

村長　万が一の場合は村として可能な限り学生への支援をしたい。

新型コロナ対策

質問　追加の経済対策を積極的に打ち出すべきでは。

商工観光課長　国の交付金8800万円を活用し取り組む。

質問　その内容が具体化する時期は。

村長　3月末までには。村独自の対応策の検討も必要。

質問　ワクチン接種を控え医療介護福祉従事者の負担軽減策は。

保健福祉課長　村、県から施設、従事者に慰労金がある。

ごみステーション

質問　住居が増えている場所で、ごみステーションが遠く不便との声があるが。

建設水道課長　村に相談頂ければ一緒に考える。

開山祭の開催は

質問　当村では重要な行事。開催の見通しは。

商工観光課長　感染症対策を徹底し開催する。

医療介護福祉従事者に感謝とエールを！

宮坂紀博

JA中新田店

村長　給油所閉鎖は、大きな問題だ。村は組合に対していろいろ言えない立場だが、内容は確認したい。

質問　JA柏木支所が、文化財整理室、農協との合同庁舎が現在の原村役場。以前は店舗としてにぎわっていた場所が、今は防災倉庫、セロリンやフゥーちゃんのお休みどころになっている。中新田店も同様になるのか。

村長　店舗閉鎖の話はあったが、後利用についての話はない。

建設コンサル

質問　随意契約の範囲は。公共施設の新設、計画策定は、競争入札ではなく、プロポーザル方式が主流になっているが、検討しているか。

住民財務課長　財務規則及び運用要領に基づき取り扱う。

過去に、保育園、図書館で実績がある。実施や必要性は、担当課で判断する。

村長　奇抜なデザインよりも、シンプルな建物を造り、メンテナンスや維持管理のコストが掛からないのも大事だ。

中銀カプセルタワービル
建て替え問題の代表
（設計　黒川紀章）

百瀬嘉徳

資材支給事業

質問　支給要望箇所は全地区採択すべきと考えるがどうか。

農林課長　予算内で地元の意向を酌みながら対応したい。

農道等の法面管理

質問　農道等の法面が柔らかくなっている、2m以上の所を年次計画で土手たたきを実施すべきと思うがどうか。

建設水道課長　今の所計画的に行う予定はないが、地元からの要望があれば対応したい。

消防団員の待遇改善

質問　災害時の出動手当を増額すべきと思うがどうか。

消防室長　出動手当の見直しのほかに、消防団員の確保にも考慮して、各種補助事業も考えたい。

子育て支援センター

質問　建設について寄せられたパブリックコメントの状況は。

教育長　31人から沢山頂いた。今後ワークショップ的な形で意見収集をしたい。

質問　今までの建物の長所を生かして寒冷地に適し耐久性、快適性、利便性と省エネを兼ねた建物にすべきでは。

教育長　ベストのものをめざしたい。

弱くなってきた道路法面

半田　裕

官民共同によるむらづくりの推進を

質問　原村むらづくり推進本部の活動状況と今後の展望は。

総務課長　委員会は平成23年以降開催されていない。15あった部会も現在活動団体は2団体。一定の成果が得られたとし制度を廃止、新しい形でのむらづくりの仕組みについて検討していく。

質問　住民のプレゼンを受け行政が支援していく仕組みを検討しては。

総務課長　新しいむらづくりの仕組みの検討の中で考えていく。

十分な機能の子ども支援センターを

質問　今回の基本設計では機能が不十分。建設費を見直せば現状の予算で2階建も可能では。

教育長　あくまでも、条件が揃えばだが、検討する。

質問　パブコメを含めこれだけ多くの賛否の意見が出ている中で、住民も含め再検討する場が必要では。

教育長　実施設計の策定にあたり、業者も含め検討委員会的な意味合いを持つワークショップを行う。

原村むらづくり推進本部
「村民の森づくり専門部会」
活動の様子

佐宗利江

デジタルトランスフォーメーションの推進

質問　村民の利便性向上のための対応は。

総務課長　令和3年4月に庁内に専門委員会を立上げ検討していく。

質問　専門の担当課を増員し、一元的に管理しては。

総務課長　検討していく。担当は新設の情報防災係。

村の観光業の下火をどう考えるか

質問　コロナ禍により縮小が進んでいるが。

村長　観光事業は今まで経済のリーディングセクター。このまま終わるわけにはいかない。

質問　第3次経済対策の内容は。村の観光施設と同様の支援を。

商工観光課長　ペンションへの県内客の宿泊はほとんどなく、宿泊割引は難しい。原ブランド創設、ワーケーションの推進を図る。他にも広く検討したい。

質問　まちゼミの今後。

商工観光課長　観光連盟の事業としては終了。新たな地域おこし協力隊が2名で滞在型観光を進める。

質問　学習旅行の受入。

商工観光課長　昨年度の取り組みで大きな効果が出たが感染も心配。出来る限りの協力、支援をしながら進める。

宮坂早苗

子どもの権利を守る条例制定を

質問　2022年、成年年齢が18歳。また、子どもたちは、キャリア教育の推進により、直面する課題に柔軟に対応する力が育まれていく。子どもの意思表示を受け止める環境としくみを整えることが必要では。

教育長　「子どもの可能性を引き出す」という立場に大人が変わって行かないと従来のトップダウン方式になる。自立していく子、探求的な学習を追求していく子の育成につながるように、「原村の教育」に明記し、広く全村民に発信していく。総合教育会議の中で議題として議論を進めていく。

ゼロカーボン達成のスケジュール

質問　目標達成のための、分野別の現状把握と目標設定、併せて省エネの取り組みが重要と考えるが。

総務課長　県の非常事態宣言、ゼロカーボンへの決意に対して、長野県77市町村が賛同した。また、地球温暖化対策の推進に関する法律案が閣議決定され、地方公共団体の実施計画では、施策ごとの目標を定める。企業のオープンデータ化も示されている。今後、取り組みに力を入れていく。

長野県太陽光発電屋根ポテンシャルマップ
役場周辺の評価は最適

松下浩史

公共交通、検討はどう進んでいるか

質問　新交通システム検討委員会の協議内容と答申は。

総務課長　年5回の委員会を開催。当村交通システムの現状と課題、村内移送サービスや茅野市のAIを活用した新交通システムや各システムの事例等、毎回テーマを決めて調査研究を進めた。答申という形ではなく、当村の交通システムを検討する材料として提示する。

質問　今後のスケジュールは。住民の意見の反映は。原村公共交通のあり方検討委員会の委員構成の更新は。

総務課長　3年度中を目途に、今後の公共交通のあり方の方向性を出したい。パブリックコメントとセロリン号利用者の少ない地域の方に直接意見を伺う機会を設ける予定。3年度の早い段階で現在の委員構成を見直し、会議を開催し協議したい。

質問　当村独自の法定協議会の設置となる可能性は。

総務課長　茅野市の新交通システム実証実験の結果次第では、選択肢のひとつとなるが、現行においては茅野市とともに公共交通の活性化を目指しているので、引き続き行っていくことになると思う。

当村公共交通を支えるのは２台のセロリン号

声 こんな村になってほしい！

「声」のコーナーでは、村の方々からお話をいただいています。
「こんな村になってほしい」をテーマに、お二人の声をお届けします。

北田 耕一郎さん（上里区）

環境と景観

原村の美しい環境と景観は私たちの誇りでもあり、大きな財産でもあります。

ただ、これは勝手に保存されるものでも、継続されるものでもありません。

私たち村民にとって、何が貴重で何が大事なのか、何を守って次代に引き継ぐ責任があるのか考えていく必要があります。

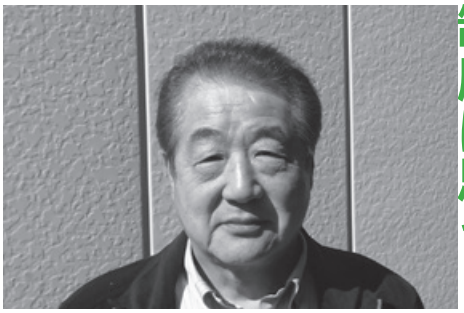
過疎化する地方が多い中にあって、原村はありがたいことに、人口が増えている数少ない村です。それだけに、気付かないうちに様変わりしている環境もあります。

グローバル化や情報技術の発達普及というのは、経済活動だけではなく、多くのものを巻き込んでいく潮流でもあります。

一人一人が、原村の環境・景観について関心を持ち、留意していきたいものです。

清水 住敏さん（柳沢区）

ふるさと納税制度に思う



ふるさと納税とその返礼品について調べてみた。各自治体とも色々工夫して特徴を出している。近隣では茅野市が旅館等の宿泊券、中央病院のドック利用券他 263 品。　富士見町はパラグライダー体験、ゴルフ、スキー宿泊セット券等 157 品。原村はチーズケーキ、スモーク品、犬のケーキセット等 56 品のみ。納税額では茅野市が約 1.6 億円、富士見町が約 9600 万円、原村が約 735 万円で県内下から 14 番目の 65 位である。ちなみに人口約 3000 人の小谷村が約 30.5 億円で 1 位、2 位が約 9.3 億円の飯山市、3 位が原村とほぼ同人口の豊丘村で 6.8 億円、数字は 3 年前のものであるが原村は余りにも見劣りする。村の独自性を出した魅力ある返礼品を皆で考案し大幅な税収増につなげてほしい。

編集後記

今年の冬は雪も少なく助かったとの思いと、山に雪がなくて田んぼの水が心配になったり、桜は早く咲いたとの声が多く聞かれました。

コロナ禍の中、今までと同様の行事、活動が自粛されると共に新しい生活様式がどう進むのか模索している昨今です。

4月より村の第5次総合計画後期がスタートをいたします。住民に寄り添った行政を切望し、議会も役割を果たしていきます。

（平出記）

お詫びと訂正

議会だより 144 号にて誤りがありました。
下記の通り訂正し、お詫びします。

P8　下段 4 行目
　誤：宮坂副村長　正：副村長
P9　5 段目 6 行目
　誤：住民財政課長　正：住民財務課長
　6 段目 1 行目
　誤：牛山農林課長　正：農林課長
P10 2 段目 15 行目
　誤：健康福祉課長　正：保健福祉課長

はらむら議会だより 第 145 号
令和 3 年 5 月 20 日発行
発行：原村議会
編集：議会広報・広聴特別委員会
〒 391-0192 長野県諏訪郡原村 6549 番地 1
TEL：0266-79-2111　FAX：0266-79-7951
https://www.vill.hara.lg.jp　村議会をクリック

議会広報・広聴特別委員会
委員長　松下　浩史
副委員長　平出　敏廣
委　員　森山　岩光
　百瀬　嘉徳
　佐宗　利江
　北原　貴穂

議会の傍聴にお出かけください

次回の定例会は

6 月 1 日（火）

開会予定です。

役場 2 階総務課前で受付後、傍聴席にお越しください。
会期中の委員会の傍聴もできます。
お問い合わせは、議会事務局に（0266-79-7951）